

平成20年度

食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査 高齢農業者の営農や地域活動への参画 に関する意向調査結果

この調査は、平成20年8月下旬から9月上旬にかけて、2005年農林業センサス農林業経営体調査結果において62歳以上で自営農業に従事している者2,000名を対象に実施し、1,241名から回答を得た結果である。

【調査結果の概要】

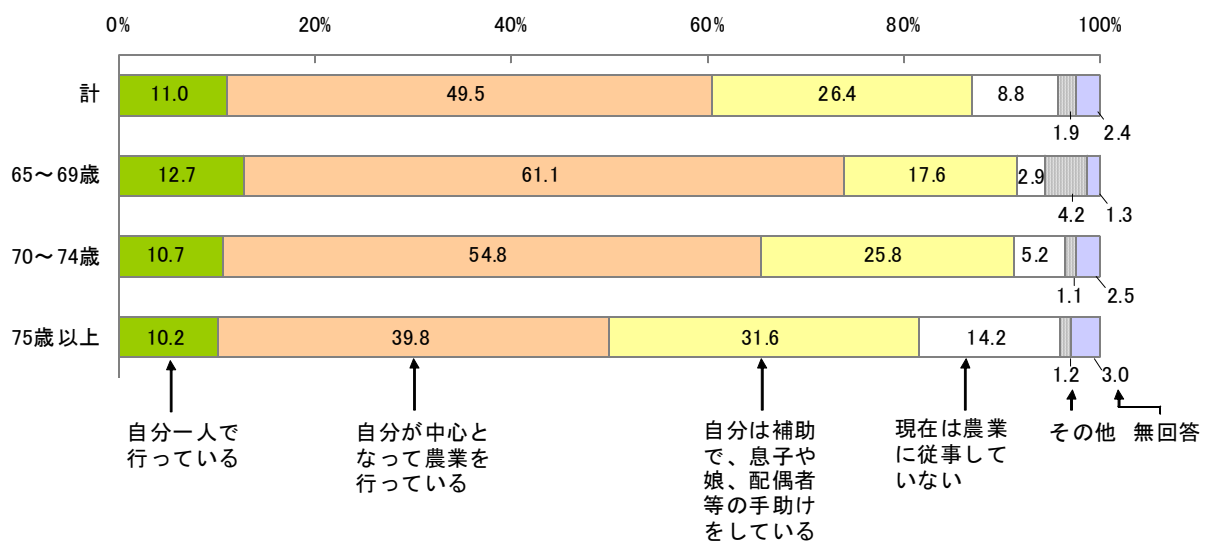
1 農業への関わり方

－「自分が中心となって農業を行っている」が5割－

ふだん農業にどのようにかかわっているかを尋ねたところ、「自分が中心となって農業を行っている」が最も高い割合(49.5%)となり、次いで、「自分は補助で、息子や娘、配偶者等の手助けをしている」(26.4%)となった。

年齢階層別にみると、年齢が若いほど「自分が中心となって農業を行っている」と回答する割合が高くなる結果となった。(P. 8 参照)

図1 農業への関わり方



(※ 年齢階層は、2005年農林業センサス農林業経営体調査時点の年齢に3歳を加算し、本意向調査実施時期の年齢に置き換えたものである。(以下、同じ。))

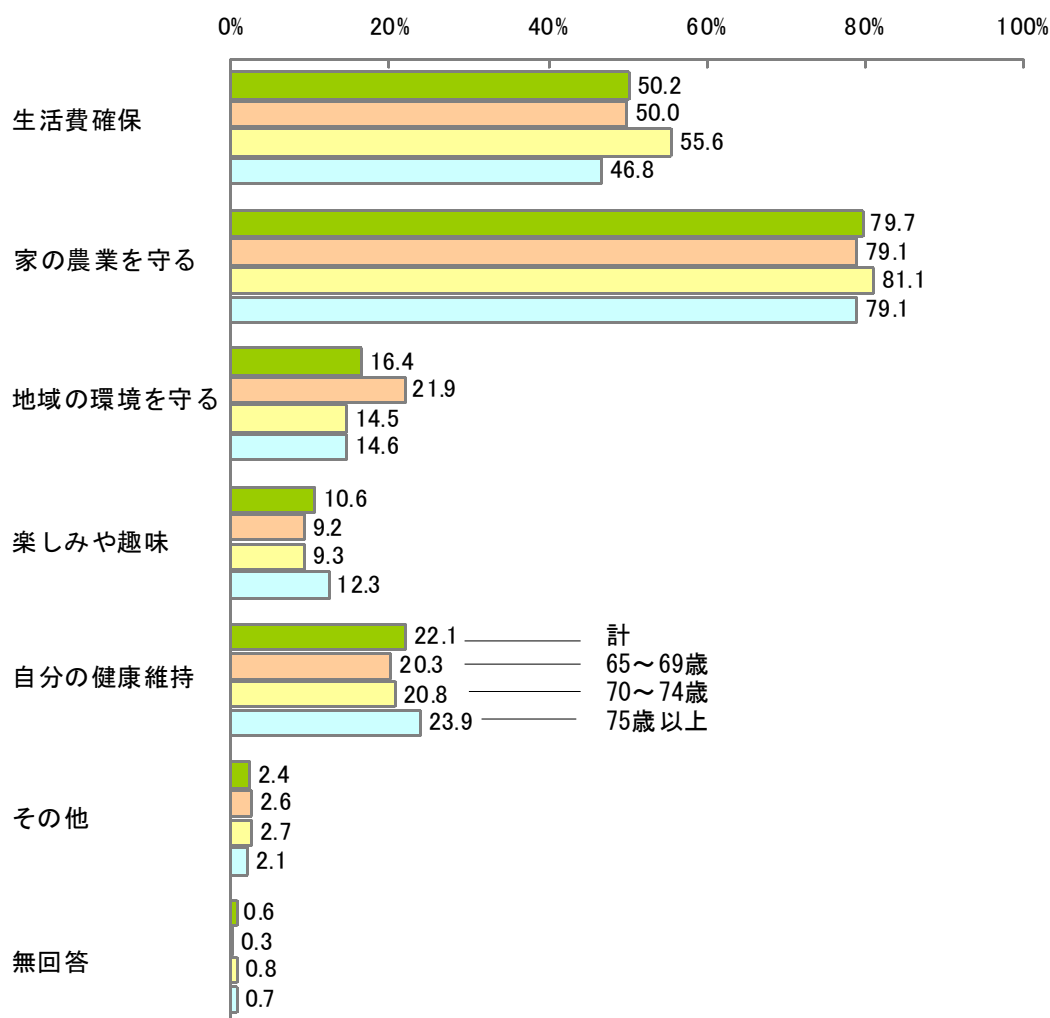
2 農業を行う又は行っていた理由（複数回答（2つまで））

－「家の農業を守る」が8割－

農業を行う又は行っていた理由について尋ねたところ、「家の農業を守る」が最も高い割合(79.7%)となり、次いで、「生活費確保」(50.2%)、「自分の健康維持」(22.1%)となった。

年齢階層別にみると、いずれの階層においても「家の農業を守る」及び「生活費確保」と回答する割合が高くなった。(P. 9 参照)

図2 農業を行う又は行っていた理由（複数回答（2つまで））



3 今後（おおむね5年間）農業経営をどのようにしたいか

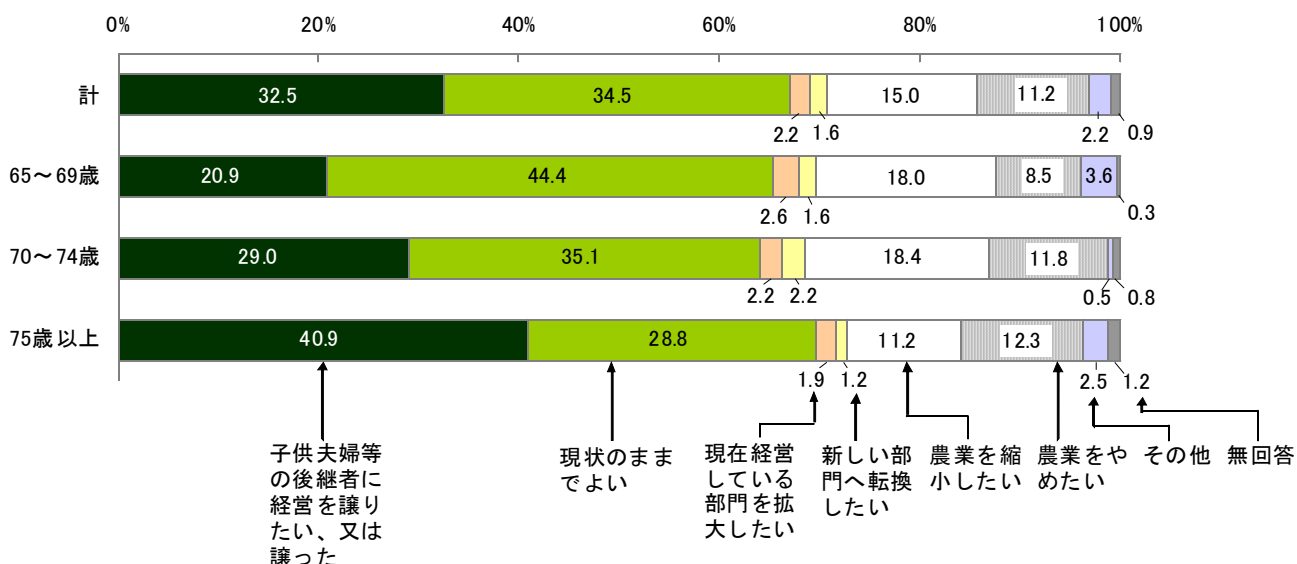
－「現状のままでよい」が3割、一方で「現在経営している部門を拡大したい」及び「新しい部門へ転換したい」はほとんどいない－

今後（おおむね5年間）農業経営をどのようにしたいかについて尋ねたところ、「現状のままでよい」が最も高い割合（34.5%）となり、次いで、「子供夫婦等の後継者に経営を譲りたい、又は譲った」（32.5%）、「農業を縮小したい」（15.0%）となった。

年齢階層別にみると、年齢が高いほど「子供夫婦等の後継者に経営を譲りたい、又は譲った」と回答する割合が高くなった。

一方で、いずれの階層においても「現在経営している部門を拡大したい」及び「新しい部門へ転換したい」と回答する割合が低くなった。（P. 10～11参照）

図3 今後（おおむね5年間）農業経営をどのようにしたいか



4 行っている又は行ってみたい農業生産関連のグループ活動（複数回答（該当するものすべて））

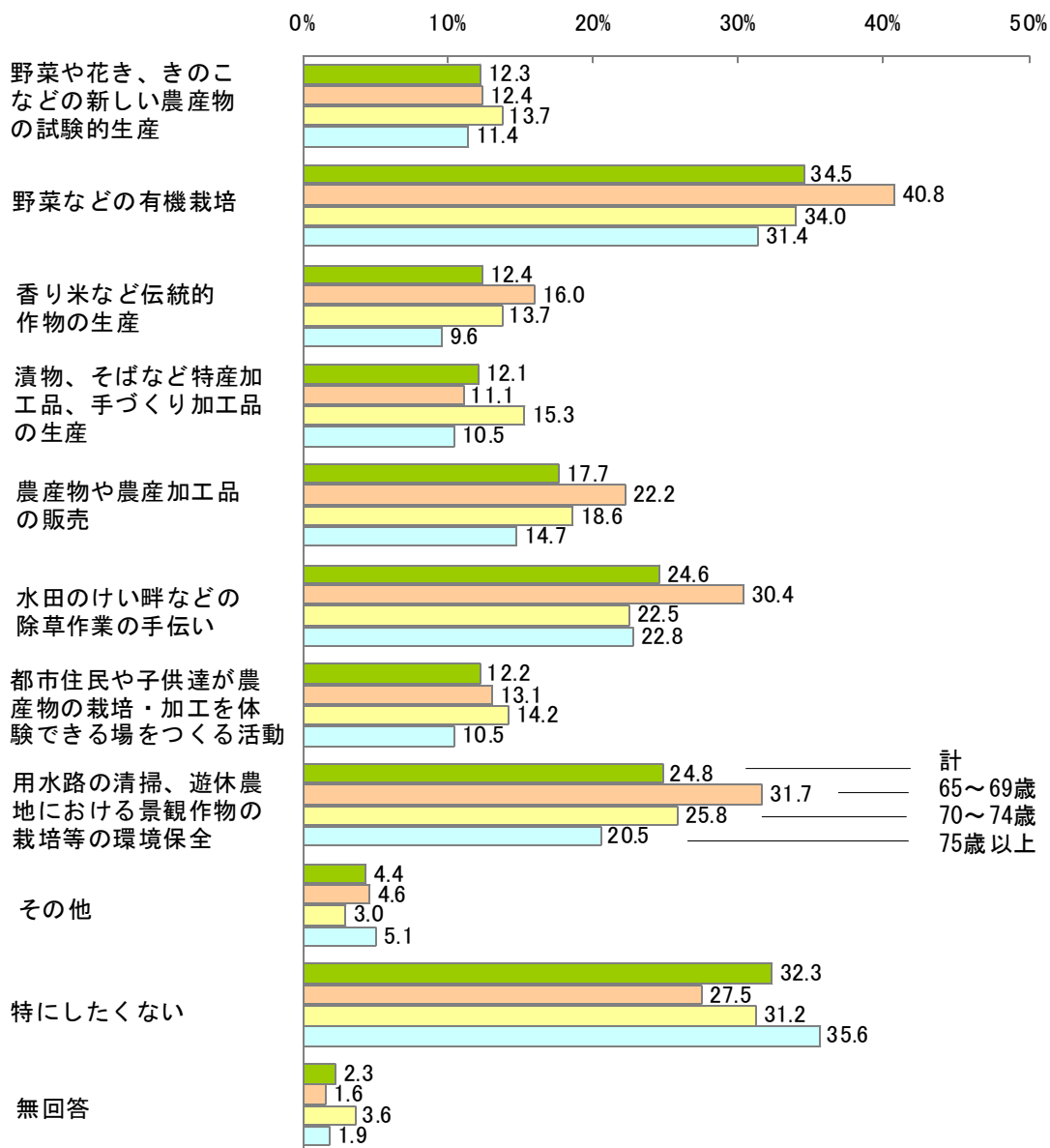
－「野菜などの有機栽培」が3割、一方で「特にしたくない」が3割－

行っている又は行ってみたい農業生産関連のグループ活動について尋ねたところ、行っている又は行ってみたいものとして、「野菜などの有機栽培」が最も高い割合(34.5%)となり、次いで「用水路の清掃、遊休農地における景観作物の栽培等の環境保全」(24.8%)、「水田のけい畔などの除草作業の手伝い」(24.6%)となった。

一方で、「特にしたくない」と回答する割合が32.3%となった。

年齢階層別にみると、年齢が若いほど農業生産関連のグループ活動を行っている又は行ってみたいと回答する割合が高い傾向となった。(P. 12～13参照)

図4 行っている又は行ってみたい農業生産関連のグループ活動（複数回答（該当するものすべて））



5 行っている又は行ってみたい地域社会関連のグループ活動（複数回答（該当するものすべて））

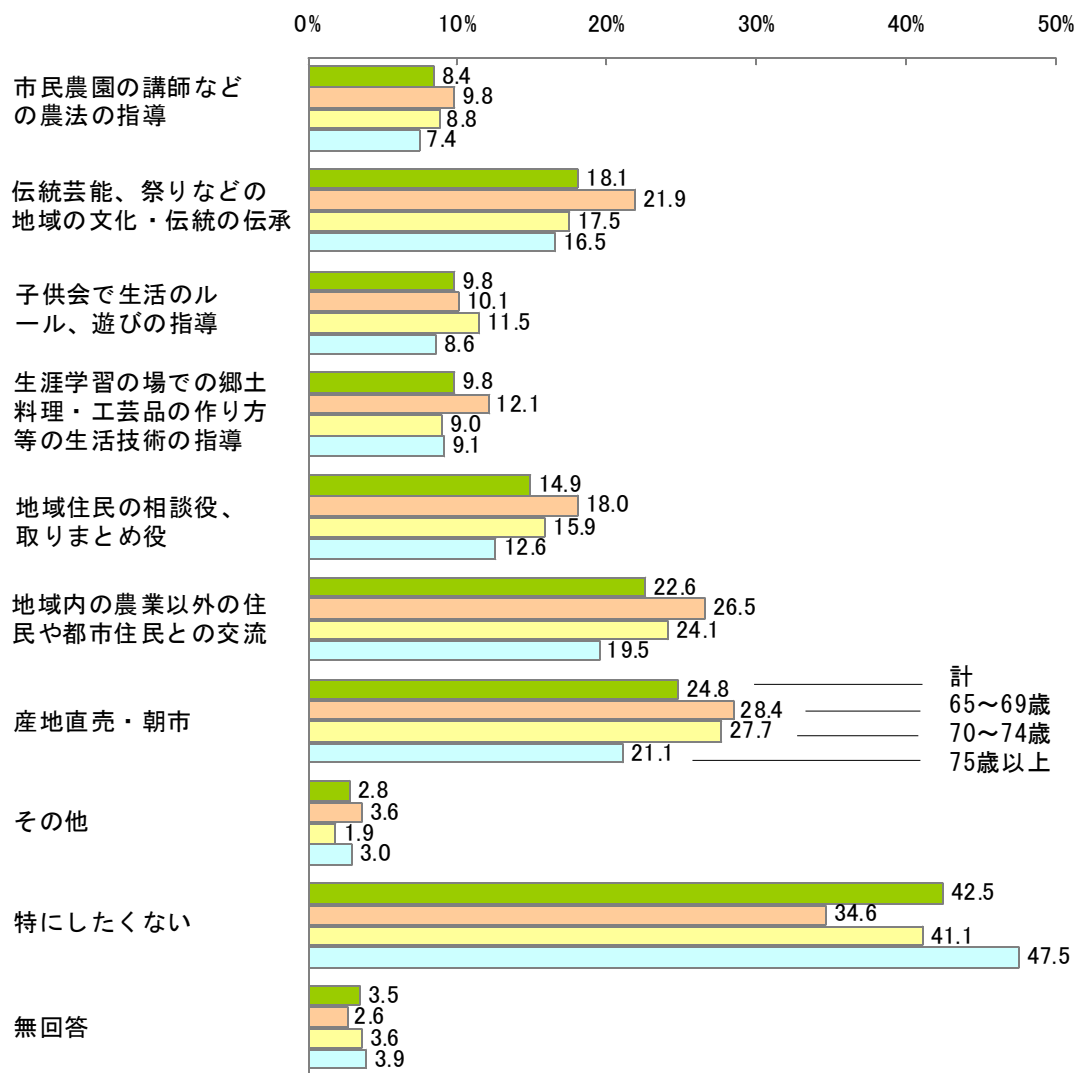
－「産地直売・朝市」及び「地域内の農業以外の住民や都市住民との交流」がそれぞれ2割、一方で「特にしたくない」が4割－

行っている又は行ってみたい地域社会関連のグループ活動について尋ねたところ、行っている又は行ってみたいものとして、「産地直売・朝市」が最も高い割合(24.8%)となり、次いで「地域内の農業以外の住民や都市住民との交流」(22.6%)となった。

一方で、「特にしたくない」と回答する割合が42.5%となった。

年齢階層別にみると、年齢が若いほど地域社会関連のグループ活動を行っている又は行ってみたいと回答する割合が高い傾向となった。(P. 14～15参照)

図5 行っている又は行ってみたい地域社会関連のグループ活動（複数回答（該当するものすべて））



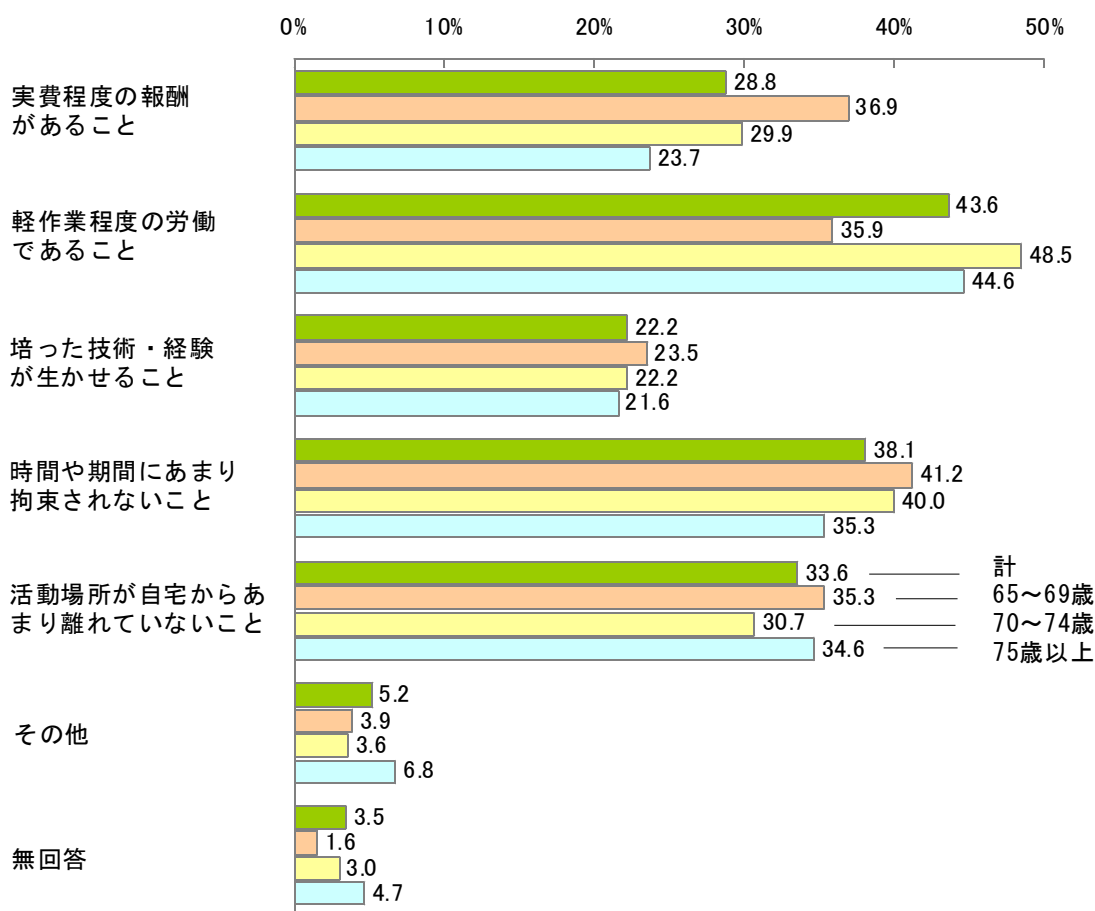
6 これから地域農業・農村に関連した活動を行う場合、必要な条件(複数回答(2つまで))

－「軽作業程度の労働であること」及び「時間や期間にあまり拘束されないこと」がそれぞれ4割－

これから地域農業・農村に関連した活動を行う場合、必要な条件について尋ねたところ、「軽作業程度の労働であること」が最も高い割合(43.6%)となり、次いで、「時間や期間にあまり拘束されないこと」(38.1%)、「活動場所が自宅からあまり離れていないこと」(33.6%)となった。

年齢階層別にみると、65歳～69歳において「時間や期間にあまり拘束されないこと」と回答する割合が高くなり、70～74歳及び75歳以上において「軽作業程度の労働であること」と回答する割合が高くなった。(P.16～17参照)

図6 これから地域農業・農村に関連した活動を行う場合、必要な条件(複数回答(2つまで))

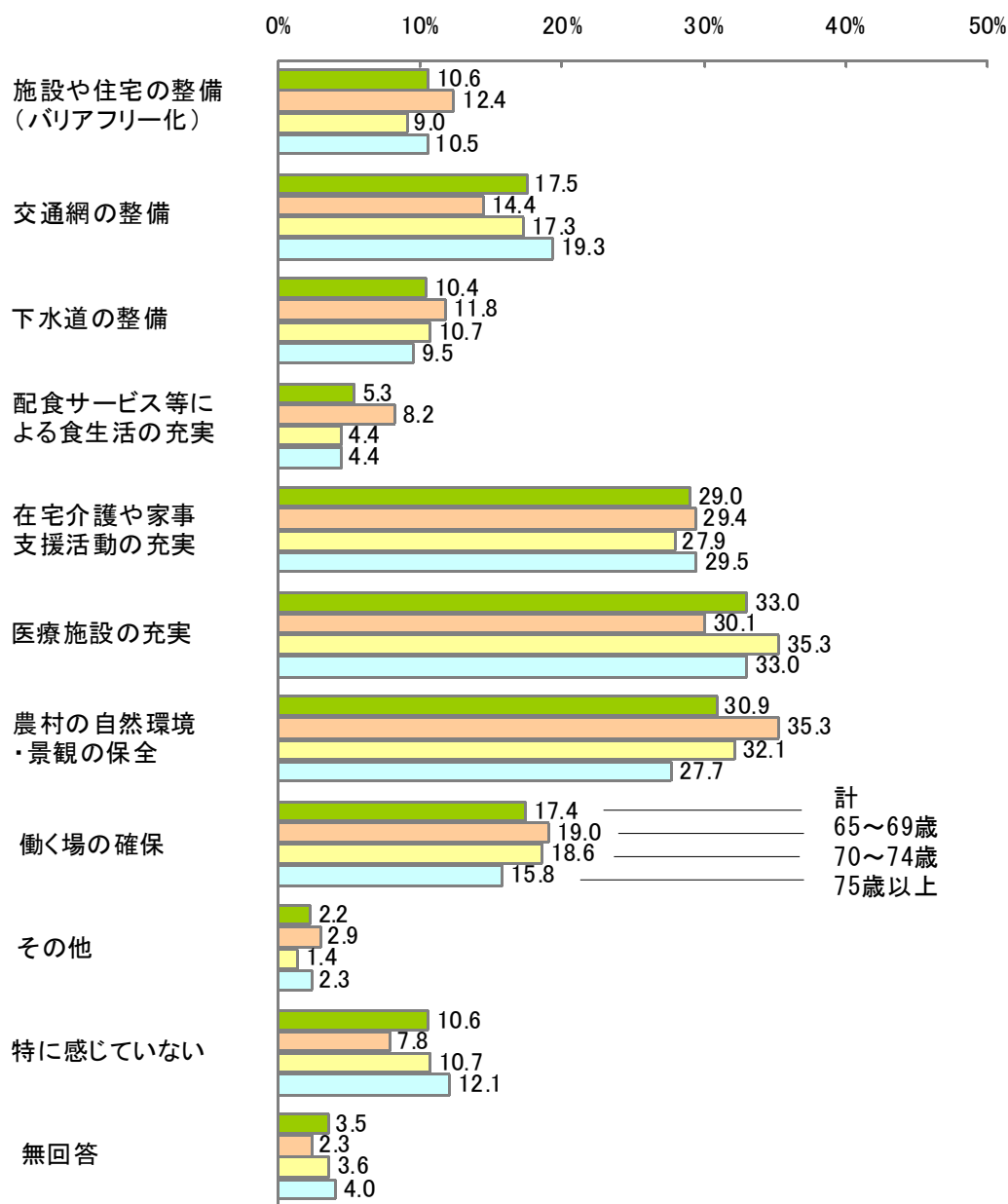


7 農村等で生活していく上で、日頃必要だと感じていること（複数回答（2つまで））
 -「医療施設の充実」、「農村の自然環境・景観の保全」及び「在宅介護や家事支援活動の充実」がそれぞれ3割-

農村等で生活していく上で、日頃必要だと感じていることについて尋ねたところ、「医療施設の充実」が最も高い割合(33.0%)となり、次いで、「農村の自然環境・景観の保全」(30.9%)、「農村の自然環境・景観の保全」(29.0%)となった。

年齢階層別にみると、65歳～69歳において「農村の自然環境・景観の保全」と回答する割合が高くなり、70～74歳及び75歳以上において「医療施設の充実」と回答する割合が高くなった。(P. 18～19参照)

図7 農村等で生活していく上で、日頃必要だと感じていること（複数回答（2つまで））



【 統 計 表 】

1 農業への関わり方

単位：％

区 分	回答者数 (人)	計	自分一人 で行って いる	自分が中 心となっ て農業を 行ってい る	自分は補 助で、息 子や娘、 配偶者等 の手助け をしてい る	現在は農 業に従事 していな い	その他	無回答	区 分
計	1 241	100.0	11.0	49.5	26.4	8.8	1.9	2.4	1
男 女 別									
男 性	644	100.0	12.9	57.3	19.1	5.9	1.9	3.0	2
女 性	597	100.0	8.9	41.0	34.3	11.9	2.0	1.8	3
年 齢 階 層 別									
65 ～ 69 歳	306	100.0	12.7	61.1	17.6	2.9	4.2	1.3	4
70 ～ 74 歳	365	100.0	10.7	54.8	25.8	5.2	1.1	2.5	5
75 歳 以 上	570	100.0	10.2	39.8	31.6	14.2	1.2	3.0	6
農 業 従 事 日 数 別									
1 ～ 29 日	180	100.0	13.3	31.1	23.9	26.7	3.9	1.1	7
30 ～ 59 日	164	100.0	12.2	43.3	30.5	7.9	3.7	2.4	8
60 ～ 99 日	180	100.0	13.9	50.6	25.6	8.3	1.1	0.6	9
100 ～ 149 日	182	100.0	12.1	46.7	23.6	10.4	1.6	5.5	10
150 ～ 199 日	160	100.0	7.5	62.5	25.0	3.1	0.6	1.3	11
200 ～ 249 日	141	100.0	8.5	58.9	27.0	2.8	2.1	0.7	12
250 日 以 上	234	100.0	9.0	54.7	29.1	2.1	0.9	4.3	13
農 業 地 域 類 型 別									
都 市 的 地 域	298	100.0	9.4	53.4	23.8	8.7	1.3	3.4	14
平 地 農 業 地 域	418	100.0	10.8	45.2	30.6	9.8	2.2	1.4	15
中 間 農 業 地 域	383	100.0	12.5	51.2	24.0	8.1	2.3	1.8	16
山 間 農 業 地 域	142	100.0	10.6	49.3	26.1	7.7	1.4	4.9	17
農 政 局 等 別									
東 北	229	100.0	9.6	48.9	31.9	8.3	1.3	-	18
関 東	287	100.0	11.8	49.1	25.1	8.4	3.1	2.4	19
北 陸	95	100.0	6.3	51.6	29.5	7.4	5.3	-	20
東 海	102	100.0	11.8	50.0	20.6	8.8	2.0	6.9	21
近 畿	113	100.0	7.1	51.3	26.5	11.5	1.8	1.8	22
中 国 四 国	210	100.0	11.0	53.3	24.3	7.1	1.0	3.3	23
九 州	186	100.0	14.5	47.3	23.1	11.3	0.5	3.2	24

注：「農政局等別」のうち、北海道及び沖縄は回答者数が少ないため、非公表とした。（以下、同じ。）

2 農業を行う又は行っていた理由（複数回答（2つまで））

単位：%

区 分	回答者数 (人)	計	生活費 確保	家の農業 を守る	地域の環 境を守る	楽しみ や趣味	自分の 健康維持	その他	無回答	区 分
計	1 241	100.0	50.2	79.7	16.4	10.6	22.1	2.4	0.6	1
男 女 別										
男 性	644	100.0	50.0	78.7	17.5	8.7	23.0	2.6	0.9	2
女 性	597	100.0	50.4	80.7	15.1	12.7	21.1	2.2	0.3	3
年 齢 階 層 別										
65 ～ 69 歳	306	100.0	50.0	79.1	21.9	9.2	20.3	2.6	0.3	4
70 ～ 74 歳	365	100.0	55.6	81.1	14.5	9.3	20.8	2.7	0.8	5
75 歳 以 上	570	100.0	46.8	79.1	14.6	12.3	23.9	2.1	0.7	6
農 業 従 事 日 数 別										
1 ～ 29 日	180	100.0	40.0	78.9	16.1	12.2	20.6	3.3	1.7	7
30 ～ 59 日	164	100.0	44.5	84.1	23.2	7.3	21.3	3.7	0.6	8
60 ～ 99 日	180	100.0	51.1	82.2	12.2	10.6	23.3	3.3	-	9
100 ～ 149 日	182	100.0	47.8	70.9	16.5	14.3	28.0	2.2	1.1	10
150 ～ 199 日	160	100.0	47.5	85.0	18.8	6.9	24.4	1.3	-	11
200 ～ 249 日	141	100.0	58.2	78.0	16.3	12.1	19.9	2.8	-	12
250 日 以 上	234	100.0	60.3	79.5	13.2	10.7	17.9	0.9	0.9	13
農 業 地 域 類 型 別										
都 市 的 地 域	298	100.0	42.6	78.9	18.1	8.7	29.5	3.4	0.7	14
平 地 農 業 地 域	418	100.0	56.5	80.4	12.4	7.9	19.6	3.1	1.2	15
中 間 農 業 地 域	383	100.0	49.9	80.2	16.7	13.6	20.1	1.6	0.3	16
山 間 農 業 地 域	142	100.0	48.6	78.2	23.2	14.8	19.0	0.7	-	17
農 政 局 等 別										
東 北	229	100.0	52.0	82.5	14.8	11.4	20.5	0.9	-	18
関 東	287	100.0	52.3	78.7	13.6	7.3	26.5	4.2	1.0	19
北 陸	95	100.0	42.1	78.9	24.2	10.5	20.0	4.2	1.1	20
東 海	102	100.0	43.1	84.3	15.7	12.7	25.5	2.0	-	21
近 畿	113	100.0	39.8	79.6	25.7	13.3	16.8	5.3	0.9	22
中 国 四 国	210	100.0	47.1	81.4	21.0	9.0	21.4	1.0	-	23
九 州	186	100.0	62.4	75.8	9.1	12.4	18.3	1.1	1.6	24

3 今後（おおむね5年間）農業経営をどのようにしたいか

区分	回答者数 (人)	計	子供夫婦等 の後継者に 経営を譲り たい、又は 譲った	現状のまま でよい	現在経営し ている部門 を拡大した い	新しい部門 へ転換した い	農業を縮小 したい
計	1 241	100.0	32.5	34.5	2.2	1.6	15.0
性別							
男	644	100.0	30.7	35.7	3.3	1.6	14.1
女	597	100.0	34.3	33.2	1.0	1.7	15.9
年齢階層別							
65～69歳	306	100.0	20.9	44.4	2.6	1.6	18.0
70～74歳	365	100.0	29.0	35.1	2.2	2.2	18.4
75歳以上	570	100.0	40.9	28.8	1.9	1.2	11.2
農業従事日数別							
1～29日	180	100.0	33.9	35.0	0.6	-	12.8
30～59日	164	100.0	31.1	38.4	1.2	1.8	12.2
60～99日	180	100.0	32.2	36.7	2.8	2.2	12.2
100～149日	182	100.0	30.2	34.1	2.7	3.8	12.1
150～199日	160	100.0	35.6	29.4	1.3	1.3	16.3
200～249日	141	100.0	35.5	29.8	2.8	0.7	17.7
250日以上	234	100.0	30.3	36.3	3.4	1.3	20.5
農業地域類型別							
都市的地域	298	100.0	35.6	31.5	1.3	1.7	15.8
平地農業地域	418	100.0	34.0	34.4	2.2	1.4	12.9
中間農業地域	383	100.0	28.5	36.8	2.6	1.3	17.8
山間農業地域	142	100.0	32.4	34.5	2.8	2.8	12.0
農政局等別							
東北	229	100.0	34.1	37.1	2.2	0.9	11.8
関東	287	100.0	30.3	38.0	2.4	1.4	17.1
北陸	95	100.0	29.5	35.8	1.1	3.2	8.4
東海	102	100.0	33.3	35.3	-	1.0	16.7
近畿	113	100.0	38.1	31.9	0.9	0.9	13.3
中国四国	210	100.0	34.3	27.6	1.4	3.3	19.0
九州	186	100.0	28.0	37.1	3.8	1.1	14.5

単位：%

農業をやめたい	その他	無回答	区分
11.2	2.2	0.9	1
10.2	3.0	1.4	2
12.2	1.3	0.3	3
8.5	3.6	0.3	4
11.8	0.5	0.8	5
12.3	2.5	1.2	6
15.0	1.1	1.7	7
10.4	3.7	1.2	8
11.1	2.8	-	9
14.3	1.6	1.1	10
13.8	1.9	0.6	11
8.5	4.3	0.7	12
6.4	0.9	0.9	13
10.7	2.3	1.0	14
11.7	2.2	1.2	15
10.7	2.1	0.3	16
12.0	2.1	1.4	17
13.1	0.9	-	18
7.7	2.1	1.0	19
14.7	6.3	1.1	20
12.7	1.0	-	21
7.1	6.2	1.8	22
12.9	1.0	0.5	23
11.8	1.6	2.2	24

4 行っている又は行ってみたい農業生産関連のグループ活動(複数回答(該当するものすべて))

区 分	回答者数 (人)	計	野菜や花 き、きのこ などの新し い農産物の 試験的生産	野菜などの 有機栽培	香り米など 伝統的作物 の生産	漬物、そば など特産加 工品、手づ くり加工品 の生産	農産物や農 産加工品の 販売	水田のけい 畔などの除 草作業の手 伝い
計	1 241	100.0	12.3	34.5	12.4	12.1	17.7	24.6
男 女 別								
男 性	644	100.0	14.3	33.2	13.0	10.4	18.2	25.6
女 性	597	100.0	10.2	35.8	11.7	13.9	17.3	23.5
年 齢 階 層 別								
65 ～ 69 歳	306	100.0	12.4	40.8	16.0	11.1	22.2	30.4
70 ～ 74 歳	365	100.0	13.7	34.0	13.7	15.3	18.6	22.5
75 歳 以 上	570	100.0	11.4	31.4	9.6	10.5	14.7	22.8
農 業 従 事 日 数 別								
1 ～ 29 日	180	100.0	11.7	27.8	8.9	10.0	10.0	23.3
30 ～ 59 日	164	100.0	9.8	36.6	11.0	11.0	13.4	27.4
60 ～ 99 日	180	100.0	10.6	32.2	16.7	15.0	18.9	37.8
100 ～ 149 日	182	100.0	13.2	30.2	17.6	13.7	19.2	24.7
150 ～ 199 日	160	100.0	13.8	41.9	9.4	15.0	21.9	20.0
200 ～ 249 日	141	100.0	17.7	34.0	14.2	14.2	21.3	25.5
250 日 以 上	234	100.0	11.1	38.5	9.8	7.7	19.7	15.8
農 業 地 域 類 型 別								
都 市 的 地 域	298	100.0	9.4	35.6	9.1	9.1	16.4	19.1
平 地 農 業 地 域	418	100.0	12.2	36.1	13.9	12.7	19.1	27.5
中 間 農 業 地 域	383	100.0	14.1	32.4	13.6	12.5	17.8	24.8
山 間 農 業 地 域	142	100.0	14.1	33.1	12.0	15.5	16.2	26.8
農 政 局 等 別								
東 北	229	100.0	10.9	32.3	13.5	17.0	17.9	34.1
関 東	287	100.0	11.1	35.5	11.8	13.2	21.6	18.1
北 陸	95	100.0	13.7	40.0	10.5	17.9	17.9	27.4
東 海	102	100.0	16.7	34.3	17.6	7.8	20.6	20.6
近 畿	113	100.0	10.6	38.1	11.5	9.7	14.2	30.1
中 国 四 国	210	100.0	14.3	36.2	11.0	11.4	15.7	22.4
九 州	186	100.0	10.8	28.0	12.4	5.9	12.9	24.2

単位：%

都市住民や 子供達が農 産物の栽 培・加工を 体験でき る場をつ くる活動	用水路の清 掃、遊休農 地における 景観作物の 栽培等の環 境保全	その他	特にした くない	無回答	区分
12.2	24.8	4.4	32.3	2.3	1
12.0	28.1	4.5	29.3	3.0	2
12.6	21.3	4.2	35.5	1.7	3
13.1	31.7	4.6	27.5	1.6	4
14.2	25.8	3.0	31.2	3.6	5
10.5	20.5	5.1	35.6	1.9	6
11.7	20.0	5.0	39.4	2.8	7
14.0	27.4	1.8	31.7	0.6	8
10.0	31.1	5.0	29.4	0.6	9
13.7	26.4	3.3	31.3	2.2	10
11.3	25.0	2.5	36.3	2.5	11
11.3	22.0	6.4	30.5	1.4	12
13.2	22.2	6.0	28.6	5.1	13
13.1	18.8	3.0	37.2	2.3	14
11.7	27.8	3.6	31.8	2.6	15
12.0	25.3	7.0	31.9	1.8	16
12.7	27.5	2.1	24.6	2.8	17
14.4	30.6	3.9	31.9	-	18
14.3	21.6	3.8	31.0	2.1	19
13.7	28.4	5.3	28.4	-	20
13.7	14.7	2.9	28.4	5.9	21
7.1	25.7	7.1	29.2	2.7	22
10.0	26.7	5.7	33.8	2.4	23
9.1	23.7	2.7	40.3	3.8	24

5 行っている又は行ってみたい地域社会関連のグループ活動(複数回答(該当するものすべて))

区 分	回答者数 (人)	計	市民農園の 講師などの 農法の指導	伝統芸能、 祭りなどの 地域の文化・伝統の 伝承	子供会で生 活のルー ル、遊びの 指導	生涯学習の 場での郷土 料理・工芸 品の作り方 等の生活技 術の指導	地域住民の 相談役、取 りまとめ役	地域内の農 業以外の住 民や都市住 民との交流
計	1 241	100.0	8.4	18.1	9.8	9.8	14.9	22.6
男 女 別								
男 性	644	100.0	9.6	19.9	9.8	8.9	19.3	23.8
女 性	597	100.0	7.0	16.2	9.9	10.9	10.2	21.3
年 齢 階 層 別								
65 ～ 69 歳	306	100.0	9.8	21.9	10.1	12.1	18.0	26.5
70 ～ 74 歳	365	100.0	8.8	17.5	11.5	9.0	15.9	24.1
75 歳 以 上	570	100.0	7.4	16.5	8.6	9.1	12.6	19.5
農 業 従 事 日 数 別								
1 ～ 29 日	180	100.0	3.9	12.8	8.9	7.8	10.0	17.8
30 ～ 59 日	164	100.0	7.9	22.6	11.0	11.0	17.7	26.2
60 ～ 99 日	180	100.0	11.1	18.9	16.1	13.9	17.8	22.2
100 ～ 149 日	182	100.0	7.1	21.4	12.1	13.2	12.6	22.0
150 ～ 199 日	160	100.0	6.9	19.4	3.8	6.9	15.6	21.3
200 ～ 249 日	141	100.0	9.2	18.4	11.3	9.9	21.3	21.3
250 日 以 上	234	100.0	11.5	15.0	6.4	6.8	12.0	26.1
農 業 地 域 類 型 別								
都 市 的 地 域	298	100.0	10.7	13.8	9.7	5.4	15.1	22.5
平 地 農 業 地 域	418	100.0	9.8	18.7	10.8	12.2	15.8	22.2
中 間 農 業 地 域	383	100.0	6.5	20.1	10.2	11.5	14.1	24.0
山 間 農 業 地 域	142	100.0	4.2	20.4	6.3	7.7	14.1	19.7
農 政 局 等 別								
東 北	229	100.0	9.6	18.8	14.0	15.3	15.7	26.6
関 東	287	100.0	9.1	15.7	9.4	8.4	14.6	25.8
北 陸	95	100.0	7.4	26.3	10.5	14.7	13.7	23.2
東 海	102	100.0	8.8	18.6	10.8	8.8	10.8	18.6
近 畿	113	100.0	7.1	23.0	7.1	3.5	15.0	16.8
中 国 四 国	210	100.0	8.6	14.8	6.7	9.0	15.7	20.0
九 州	186	100.0	5.9	17.2	9.7	7.0	15.1	19.4

単位：%

産地直売 ・朝市	その他	特にした くない	無回答	区分
24.8	2.8	42.5	3.5	1
25.8	3.1	39.1	3.7	2
23.8	2.5	46.1	3.2	3
28.4	3.6	34.6	2.6	4
27.7	1.9	41.1	3.6	5
21.1	3.0	47.5	3.9	6
15.0	2.2	51.1	4.4	7
15.2	1.8	45.1	1.8	8
25.0	3.9	43.9	1.7	9
25.8	3.3	41.8	5.5	10
29.4	3.1	41.9	3.1	11
31.2	2.8	40.4	2.1	12
31.2	2.6	35.0	4.7	13
24.8	3.0	45.3	2.7	14
25.8	2.2	40.4	4.3	15
23.2	3.9	42.0	3.4	16
26.1	1.4	43.7	2.8	17
21.8	2.6	43.7	-	18
30.3	1.7	37.3	4.2	19
15.8	4.2	46.3	-	20
29.4	2.0	42.2	5.9	21
20.4	4.4	44.2	6.2	22
26.7	4.3	43.8	3.8	23
22.0	2.2	46.2	4.3	24

6 これから地域農業・農村に関連した活動を行う場合、必要な条件(複数回答(2つまで))

区 分	回答者数 (人)	計	実費程度の 報酬がある こと	軽作業程度 の労働であ ること	培った技術・経験が 生かせるこ と	時間や期間 にあまり拘 束されない こと	活動場所が 自宅からあ まり離れて いないこと
計	1 241	100.0	28.8	43.6	22.2	38.1	33.6
男 女 別							
男 性	644	100.0	31.4	42.9	22.8	38.2	31.2
女 性	597	100.0	26.0	44.4	21.6	38.0	36.2
年 齢 階 層 別							
65 ～ 69 歳	306	100.0	36.9	35.9	23.5	41.2	35.3
70 ～ 74 歳	365	100.0	29.9	48.5	22.2	40.0	30.7
75 歳 以 上	570	100.0	23.7	44.6	21.6	35.3	34.6
農 業 従 事 日 数 別							
1 ～ 29 日	180	100.0	26.1	40.6	12.2	37.8	32.8
30 ～ 59 日	164	100.0	29.9	39.0	15.2	50.0	37.8
60 ～ 99 日	180	100.0	29.4	46.1	20.0	35.0	37.2
100 ～ 149 日	182	100.0	27.5	43.4	23.1	42.3	29.7
150 ～ 199 日	160	100.0	28.8	52.5	25.6	33.8	31.3
200 ～ 249 日	141	100.0	29.1	44.7	29.8	37.6	34.0
250 日 以 上	234	100.0	30.3	40.6	29.1	32.5	32.9
農 業 地 域 類 型 別							
都 市 的 地 域	298	100.0	23.5	45.6	22.1	40.9	33.6
平 地 農 業 地 域	418	100.0	31.8	39.5	25.1	37.1	32.8
中 間 農 業 地 域	383	100.0	29.8	43.3	19.8	38.6	36.0
山 間 農 業 地 域	142	100.0	28.2	52.1	20.4	33.8	29.6
農 政 局 等 別							
東 北	229	100.0	27.9	48.9	25.8	35.8	36.7
関 東	287	100.0	25.4	40.1	26.1	39.0	36.2
北 陸	95	100.0	40.0	41.1	20.0	38.9	30.5
東 海	102	100.0	33.3	45.1	14.7	43.1	30.4
近 畿	113	100.0	24.8	41.6	14.2	44.2	44.2
中 国 四 国	210	100.0	27.1	47.6	21.0	38.6	31.4
九 州	186	100.0	31.7	40.3	22.0	32.3	24.7

単位：%

その他	無回答	区分
5.2	3.5	1
4.5	4.5	2
5.9	2.3	3
3.9	1.6	4
3.6	3.0	5
6.8	4.7	6
7.2	5.0	7
4.3	1.8	8
7.2	2.2	9
4.4	4.4	10
5.0	1.9	11
5.7	2.1	12
3.0	5.6	13
4.7	4.0	14
5.7	2.4	15
5.0	3.4	16
4.9	5.6	17
4.8	-	18
4.2	3.5	19
10.5	-	20
4.9	5.9	21
5.3	2.7	22
4.3	4.3	23
5.9	7.0	24

7 農村等で生活していく上で、日頃必要だと感じていること（複数回答（2つまで））

区 分	回答者数 (人)	計	施設や住宅 の整備（バ リアフリー 化）	交通網の整 備	下水道の整 備	配食サービ ス等による 食生活の充 実	在宅介護や 家事支援活 動の充実
計	1 241	100.0	10.6	17.5	10.4	5.3	29.0
男 女 別							
男 性	644	100.0	9.8	16.3	9.3	4.3	28.4
女 性	597	100.0	11.4	18.8	11.6	6.4	29.6
年 齢 階 層 別							
65 ～ 69 歳	306	100.0	12.4	14.4	11.8	8.2	29.4
70 ～ 74 歳	365	100.0	9.0	17.3	10.7	4.4	27.9
75 歳 以 上	570	100.0	10.5	19.3	9.5	4.4	29.5
農 業 従 事 日 数 別							
1 ～ 29 日	180	100.0	12.8	20.0	7.8	5.6	30.0
30 ～ 59 日	164	100.0	10.4	17.7	12.2	4.3	33.5
60 ～ 99 日	180	100.0	12.2	16.1	8.9	3.9	29.4
100 ～ 149 日	182	100.0	9.9	17.0	8.8	3.8	29.7
150 ～ 199 日	160	100.0	7.5	16.3	15.6	5.6	28.8
200 ～ 249 日	141	100.0	9.9	17.0	9.2	6.4	24.8
250 日 以 上	234	100.0	10.7	17.9	10.7	7.3	26.9
農 業 地 域 類 型 別							
都 市 的 地 域	298	100.0	10.7	12.8	11.1	6.0	28.9
平 地 農 業 地 域	418	100.0	12.2	18.7	10.3	5.7	32.3
中 間 農 業 地 域	383	100.0	9.4	20.1	10.2	5.5	26.6
山 間 農 業 地 域	142	100.0	8.5	16.9	9.9	2.1	26.1
農 政 局 等 別							
東 北	229	100.0	11.8	12.7	8.3	6.1	34.9
関 東	287	100.0	11.1	20.2	12.2	4.2	27.9
北 陸	95	100.0	12.6	14.7	8.4	4.2	29.5
東 海	102	100.0	10.8	18.6	10.8	3.9	32.4
近 畿	113	100.0	5.3	18.6	8.8	6.2	27.4
中 国 四 国	210	100.0	9.0	18.6	10.5	7.1	27.6
九 州	186	100.0	10.2	17.7	11.8	4.8	24.2

単位：％

医療施設の充実	農村の自然環境・景観の保全	働く場の確保	その他	特に感じていない	無回答	区分
33.0	30.9	17.4	2.2	10.6	3.5	1
30.9	34.3	18.2	2.6	9.6	4.8	2
35.2	27.1	16.6	1.7	11.7	2.0	3
30.1	35.3	19.0	2.9	7.8	2.3	4
35.3	32.1	18.6	1.4	10.7	3.6	5
33.0	27.7	15.8	2.3	12.1	4.0	6
31.7	24.4	15.6	1.7	13.3	3.3	7
29.3	32.9	16.5	1.2	11.0	3.0	8
36.7	27.8	23.3	3.3	11.1	2.2	9
37.4	33.0	19.8	2.2	8.2	3.3	10
29.4	30.6	13.1	3.1	11.9	4.4	11
35.5	35.5	17.7	3.5	10.6	2.8	12
31.2	32.5	15.8	0.9	9.0	4.7	13
25.8	32.6	13.1	3.7	15.4	4.4	14
33.5	30.6	15.6	1.4	8.9	2.4	15
37.6	29.8	18.8	2.3	8.9	3.7	16
33.8	31.0	28.2	0.7	10.6	4.2	17
38.9	29.3	21.0	0.9	11.4	-	18
34.5	32.1	14.3	3.1	8.4	4.2	19
37.9	32.6	22.1	4.2	9.5	1.1	20
28.4	30.4	17.6	2.0	9.8	6.9	21
36.3	30.1	14.2	4.4	10.6	4.4	22
28.6	30.5	14.3	1.9	12.4	3.8	23
26.3	31.2	21.5	0.5	12.9	4.8	24

【利用上の注意】

1 調査の内容

本調査は、地域農業・農村の活性化に向けた高齢者による活動への支援策の企画・立案の検討材料とすることを目的に、農村の高齢農業者における自らの営農や担い手支援等の地域活動への参画に関する意向を把握したものである。

2 調査対象

2005年農林業センサス農林業経営体調査（以下「農林業センサス」という。）結果において62歳以上で自営農業に従事している者

3 標本抽出等

2005年農林業センサス結果に基づいて作成した母集団名簿を用いて、系統抽出法により2,000名を抽出した。

4 実施時期

平成20年8月下旬～9月上旬

5 調査方法

地方農政局、地方農政事務所、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局からの郵送調査により行った。

6 調査票の回収率等

対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
2,000	1,241	62.1

7 用語の説明等

- (1) 年齢階層は、2005年農林業センサス時点の年齢に3歳を加算し、本意向調査実施時期の年齢に置き換えたものである。
- (2) 農業従事日数とは、平成17年2月1日現在で過去1年間に自営農業に従事した日数によって区分したものである。
- (3) 農業地域類型とは、地域農業構造を規定する基盤的条件の等質性を考慮し、
 - ①「都市的地域」は可住地に占めるD I D面積割合、人口密度が高い旧市町村、
 - ②「平地農業地域」は耕地率、平坦地割合等が大きい旧市町村、
 - ③「中間農業地域」は平地農業地域と山間農業地域の間間的な性格の旧市町村、
 - ④「山間農業地域」は林野率が著しく高い地域に分類したものである。

なお、詳細は次表のとおりである。

農業地域類型	基準指標
都市的地域	○ 可住地に占めるD I D面積が5%以上で、人口密度約500人以上又はD I D人口2万人以上の旧市町村。 ○ 可住地に占める宅地等率が60%以上で、人口密度500人以上の旧市町村。ただし、林野率80%以上のものは除く。
平地農業地域	○ 耕地率20%以上かつ林野率50%未満の旧市町村。ただし、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が90%以上のものを除く。 ○ 耕地率20%以上かつ林野率50%以上で、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が10%未満の旧市町村。
中間農業地域	○ 耕地率20%未満で、「都市的地域」及び「山間農業地域」以外の旧市町村。 ○ 耕地率20%以上で、「都市的地域」及び「平地農業地域」以外の旧市町村。
山間農業地域	○ 林野率80%以上かつ耕地率10%未満の旧市町村。

- 注：1) 決定順序：都市的地域→山間農業地域→平地農業地域・中間農業地域
2) D I D「人口集中地区」とは、人口密度約4,000人/km以上の国勢調査区がいくつか隣接し、合わせて人口5,000人以上を有する地区をいう。
3) 傾斜は、1筆ごとの耕作面の傾斜ではなく、団地としての地形上の主傾斜をいう。
4) 旧市区町村とは、昭和25年2月1日現在の市町村の区域のことをいう。

(4) 農政局等の区分は次のとおりである。

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡

北陸：新潟、富山、石川、福井

東海：岐阜、愛知、三重

近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島

沖縄：沖縄

(5) 統計表の各回答率は、各設問（各区分）の有効回答者数計を100.0とする割合である。

(6) 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない。

(7) 統計表に使用した記号「－」は、事実のないことを表す。

(8) 統計表の数値の中には、回答者数の少ないものもあるので、利用に当たっては、十分注意されたい。

連絡先

農林水産省 大臣官房 情報評価課 業務第2班

電話（代表） 03(3502)8111 内線3256

（直通） 03(3502)8047

この資料は、農林水産省ホームページ【<http://www.maff.go.jp/>】の右側の「統計情報 ≫ 各種調査結果 ≫ 意識・意向調査」からご覧いただけます。